

# プッチーニが 「トゥーランドット」に 仕掛けた永遠の謎

(池田 卓夫=音楽ジャーナリスト)

1926年4月25日、イタリアのミラノ・スカラ座でジャコモ・プッチーニ(1858~1924)の遺作オペラ「トゥーランドット」が世界初演された晩、指揮者アルトゥーロ・トスカニーニは第3幕のリュウ自死の場面で演奏を止め、「作曲者のオリジナルはここまで」と宣言した。補作を担当したフランコ・アルファードがトスカニーニ意中の人ではなかった結果とされるが、この実行使は後世に大きな混乱を残した。喉頭癌の治療でプッチーニの作曲意欲が低下し、筆が進まなかったことをスコア未完成の理由に挙げる人は多いが、たった23ページ分のスケッチを仕上げる時間は「十分に残されていたはずだ」とする説もある。

オペラのヒロインとして、プッチーニが愛してきたのはミミ、チョウチョウサンら薄幸の女性たちであり、「トゥーランドット」においては題名役の姫でなく、リュウ。「それが自刃した後、姫と王子がめでたく結ばれるハッピーエンドに、気乗りがしなかったから体調悪化の最中、あえて筆を進めなかった」との指摘が近年、説得力を増しつつあるのだ。終始ドラマティックな声を求められ、疲労困憊のプリマドンナより、声楽的な負担が軽く出番も限られる「裏ヒロイン」の方に人気が集まる点でも、「トゥーランドット」は異色のオペラかもしれない。イタリアのソプラノ好みでないのか、世界初演者からしてポーランド系アメリカ人ローザ・ライサ、歴代の「姫」歌いも英国のエヴァ・ターナー、スウェーデンのビルギット・ニルソンなどなど、外国人のシェアが飛び抜けて高い。

イタリアの劇作家カルロ・ゴツツィがフランスの寓話集「千一夜物語」の「カラフ王子と中国の王女の物語」に題材を得て書き下ろした戯曲「トゥーランドット」のマックス・ラインハルト演出による舞台を、ドイツ最員のプッチーニはベルリンで観たという。これに想を得たオペラでは古代から「東へ、東へ」と歩を進めたヨーロッパ人のアジア趣味と、イタリア独自のコンメディア・デッラルテ(仮面即興喜劇)やベルカント唱法の伝統が見事に融合した。私たち日本人は、この傑作を「東から」の視点で解釈、上演、鑑賞することになる。



指揮：岩村 力



演出：佐藤 美晴

CAST



トゥーランドット  
桑田 葉子



トゥーランドット  
福田 祥子



リュウ  
盛田 麻央



リュウ  
陰山 雅代



カラフ  
城 宏憲



カラフ  
内山 信吾



ティムール  
矢田部 一弘



ティムール  
佐藤 泰弘



ピン  
古澤 利人



ピン  
上田 飛鳥



パン  
織部 玲児



パン  
高嶋 康晴



ボン  
佐々木 洋平



ボン  
根岸 一郎



アルトゥム皇帝  
北柴 潤



役人  
御松 鋼



## 神奈川県民ホール

〒231-0023 横浜市中区山下町3-1  
☎045-662-5901(代表) FAX045-641-3184  
<http://www.kanagawa-kenminhall.com>

●みなとみらい線=洗谷駅から東横線直通で35分! 横浜駅から6分!  
日本大通り駅から徒歩約6分 元町中華街駅から徒歩約12分  
●JR=関内駅または石川町駅から徒歩15分  
●市営地下鉄=関内駅から徒歩15分  
●市営バス=芸術劇場-NHK前下車徒歩2分  
横浜駅東口バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約25分)  
桜木町バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約10分)  
※上記のりばから発車するバスはすべて「芸術劇場-NHK前」を通ります。  
但し、148系統急行線を除く。  
●県民ホール有料駐車場(84台)もご利用下さい。  
指定管理者:(公財)神奈川県芸術文化財団

# TURANDOT

第24回首都オペラ公演

## トゥーランドット

【全3幕】イタリア語上演(字幕付)

作曲：G.プッチーニ 台本：G.アダミ/R.シモーニ

### Cast

トゥーランドット  
リュウ  
カラフ  
ティムール  
ピン  
パン  
ボン  
アルトゥム皇帝  
役人

5(土)

桑田 葉子  
盛田 麻央  
城 宏憲  
矢田部 一弘  
古澤 利人  
織部 玲児  
佐々木 洋平  
北柴 潤  
御松 鋼

6(日)

福田 祥子  
陰山 雅代  
内山 信吾  
佐藤 泰弘  
上田 飛鳥  
高嶋 康晴  
根岸 一郎  
北柴 潤  
御松 鋼

指揮：岩村 力 演出：佐藤 美晴

総監督：永田 優美子  
芸術顧問：奥畑 康夫  
管弦楽：神奈川県フィルハーモニー管弦楽団  
合唱：首都オペラ合唱団/赤い靴ジュニアコーラス

美術：松村 あや/照明：奥畑 康夫/衣裳：塚本 行子/音響：関口 嘉顕  
舞台監督：徳山 弘毅/舞踊監督：横井 茂/ヘアメイク：篠崎 圭子  
合唱指揮：川嶋 雄介・酒井 悦子/副指揮：中橋 健太郎左衛門・柴田 慎平  
コレペイトウア：長澤恵美子・森 順子・山岸真紀子  
制作：永田 絵美・平松 八樹・長澤恵美子・大塚 樹美

2015.9/5(土)・6(日) 両日 開演 14:00 (開場 13:15)

## 神奈川県民ホール

S席12,000円 A席10,000円 B席8,000円 C席6,000円

●チケットぴあ 0570-02-9999(コード 260-105)  
●チケットがなかわ(10:00~18:00)0570-015-415 <http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/>

お問合せ：首都オペラ 046-875-4486

FAX 046-875-4381 <http://www.2p.biglobe.ne.jp/~jmo/> 〒240-0112 神奈川県三浦郡葉山町堀内 2184-17

主催：首都オペラ 共催：神奈川県民ホール [指定管理者：公益財団法人 神奈川県芸術文化財団]

助成：芸術文化振興基金助成事業/公益財団法人 三菱UFJ信託芸術文化財団  
公益財団法人企業メセナ協議会2021 芸術文化による社会創造ファンド

後援：神奈川県/横浜市/神奈川県教育委員会/葉山町/葉山町教育委員会/朝日新聞横浜総局/神奈川新聞社/tvk

